

令和7年度 公民館事業評価

☆根郷公民館 公民館運営審議委員意見

事例発表：夏休みこども体験講座

ジャンル：青少年教育

委員①		総合評価	B	毎年の開催日を固定化（〇月 第〇週 〇曜日）することが可能であれば、市民（各家庭）のスケジュール管理の一助になるのではないのでしょうか。

委員②		総合評価	A	<ul style="list-style-type: none">・とても有意義な企画であると感じる。・参加人数を増やすためには、学校との更なる連携が必要。

委員③		総合評価	B	夏季休業中の子どものイベントとして、これだけ多くの講座を開催していることが素晴らしい。ただ小学生であれば、保護者の送迎が必要なこと、様々な経済層への配慮（お金のかかる講座に参加しにくい層）等検討課題がある。また広報手段については民間でも苦労しているところでもあるが、現状の手段が精一杯ではないかと思う。

委員④		総合評価	A	夏休みの体験活動に参加することによって、学校と違った学びが広がっていくように思います。このような体験講座が市内にあることによって子供たちの興味や関心が増していくように思います。講座によっては参加人数の多少はありますが、どの講座も参加した子供にとっては貴重な体験になったことだと思います。

委員⑤		総合評価	A	ネクスコの紹介は新しい取り組みで面白いと思った。パトロールカーを目にすることはあっても、何をしているか知ることは良いと思う。（体調不良有は少し残念。）

委員⑥		長期休業中の子どもたちの居場所と体験講座は重要です。しかも5講座といういろいろな観点で体験できる機会を提示されていることにご労苦を感じました。昨今、夏季の猛暑が異常な高温の為に内容によっては時期の検討をいただければ効果がさらにアップすると感じました。
総合評価	A	

委員⑦		工夫を重ねながら参加を促しても、なかなか思い通りに参加者が集まらない。よく聞くはなしです。募集方法を確認してみて、これ以外に何かあるのだろうと。5回の講座内容は、どれをみてもそれなりに関心を惹けるものなのに残念です。さらなる学校との連携が必要かなと思います。そういう考え方からすると、学校施設を借りた出張講座もありかなと思います。時期や会場など、担当者の分析に基づく再構築に期待します。
総合評価	B	

委員⑧		<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み中の小・中学生対象にとっても意義ある事業を展開されたと思います。 ・特にジュニア防災デイキャンプは内容の充実が素晴らしいです。でも参加者が少ないという残念な現実がみられます。親子で参加も検討されては如何でしょう。 ・事業の指導者に多様な講師を招聘されたことも、素晴らしいと思います。ただ、講師のご都合も夏休み集中となると大変ではないかと思えます。 ・この講座への参加申し込みが電子申請となっています。この点は、参加者に影響はないのでしょうか。
総合評価	A	

委員⑨		特にありません
総合評価	A	

委員⑩		こども体験講座としてよい企画のはずですが、参加希望者が少ないことの検証を行う必要があるようです。出前講座は出来ないのでしょうか。
総合評価	B	

委員⑪		夏休み中に5回のテーマで実施したことは準備等での苦勞を察します。テーマを考えると、作文・防災は学校で習うため、参加者が少ないのでは。一方、高速道路、ボトルアートは、関心が高いように、今後、学校では体験できないことにチャレンジする機会を与える事業を期待します。
総合評価	A	

委員⑫		本事業も個別の講座は参加者が少ないが、全体として各講座内容の相互関係を考慮すると良く考えられており、本来の公民館の行うべき事業の見本と高く評価出来る。長く短い(?)子供達の夏休みを如何に有効に過ごすことが出来るか、学校教育では難しいところで真の力を発揮する社会教育の底力をよく知っていると思われる。多方面に亘る講師の選択も担当職員の経験と力量を示している。今後は親子共同参加の内容も検討して欲しい。
総合評価	A	

委員⑬		新しい内容での取組みで5つのプログラムを作ったことは、良かったと思います。 絵手紙は、本人に郵送するのではなく家族や祖父母に送れたら、大変喜ばれると思います。 作文指導については、学校でも実施しているので公民館で実施しなくてもよいのではないのでしょうか。 ハーバリウムの成り立ちを取り上げた点は良かったと思います。 開催時期については、夏休みの後半のほうが良いと思います。
総合評価	B	

委員⑭		夏休みの多岐にわたるテーマ(創作、防災、職業など)の実施は、子供たちの知的好奇心を刺激する有意義な取り組みであると評価します。 一方で、定員に達しない講座があった点は、情報がターゲット層に届ききっていない可能性が示唆されます。今後はSNSや学校配布物だけでなく、過去の参加者へのダイレクトな案内や、口コミを誘発するような仕掛けなど、広報戦略の再構築を期待します。 また、キャンセル対策として、事前のリマインド送付やキャンセル待ち制度の運用についても検討を求めます。
総合評価	B	

委員⑮		公民館でなければできない講座を夏休みに向けて小中学生に体験していただいたことが、良かったと思います。 告知方法をもっと考えたら多くの人達が知ったかもしれませんが。
総合評価	A	